

記者発表資料
平成23年8月12日
畜産課草地飼料班
担当：伊藤，及川，四ノ宮
内線2852
農産園芸環境課環境対策班
担当：大内，笹原
内線2845

宮城県内の粗飼料等の放射性物質測定結果について

東北大学の協力により，粗飼料（飼料用とうもろこし，発酵粗飼料用イネ，麦わら）について放射性物質の測定結果がでましたので，お知らせします。

また，収穫前の稲について農林水産省の協力により放射性物質の測定結果がでましたので，参考としてお知らせします。

1 飼料用とうもろこし，発酵粗飼料用イネについて

これから収穫時期を迎える飼料用とうもろこし，発酵粗飼料用イネを調査したところ，前回の調査に引き続き，すべて暫定許容値を大きく下回っていることが確認されました。収穫適期に達したほ場では収穫して差し支えありません。

2 麦わらについて

県内全域で今年度収穫した麦わらの利用自粛を要請しておりましたが，県内3地点を検査し暫定許容値を大きく下回っていることを確認しました。

なお，利用の自粛解除に向け，この測定結果は農林水産省へ送付し照会中であり，その回答を待つ解除する予定です。

3 測定結果について

裏面のとおりに

4 損害賠償について

6月13日にJA宮城中央会，JA及び酪農協等で構成する「JAグループ東京電力原発事故農畜産物損害賠償対策宮城県協議会」が設立されました。被害を受けた生産者を代表して県協議会が東京電力へ損害賠償を請求します。

粗飼料等の放射性物質測定結果について

1 飼料用とうもろこし，発酵粗飼料用イネ，麦わら

- (1) 採取日
平成23年8月8日（月）～10日（水）
- (2) 測定依頼機関
東北大学（宮城県仙台市）
- (3) 測定結果

（単位：ベクレル/kg）

種別	採取場所	放射性セシウム 測定値※1	備考
飼料用とうもろこし	山元町	不検出	暫定許容値以下
飼料用とうもろこし	亘理町	不検出	〃
飼料用とうもろこし	栗原市	不検出	〃
飼料用とうもろこし	栗原市	不検出	〃
発酵粗飼料用イネ	丸森町	不検出	〃
発酵粗飼料用イネ	蔵王町	不検出	〃
発酵粗飼料用イネ	加美町	不検出	〃
発酵粗飼料用イネ	大崎市	不検出	〃
発酵粗飼料用イネ	登米市	不検出	〃
発酵粗飼料用イネ	登米市	不検出	〃
発酵粗飼料用イネ	石巻市	不検出	〃
麦わら	涌谷町	不検出	〃
麦わら	登米市	1.7	〃
麦わら	石巻市	1.2	〃

※1：飼料用とうもろこし，発酵粗飼料用イネは水分補正はしていない。

※2：発酵粗飼料用イネ…子実と茎葉を同時に収穫し発酵させ，牛の飼料とするために栽培されたイネ

【飼料中の放射性セシウムの暫定許容値（平成23年8月1日設定）】

牛，馬，豚，家きん等用飼料中に含まれることが許容される最大値300ベクレル/kg
（粗飼料は水分含有量8割ベース，その他飼料は製品重量）

参考情報 収穫前（出穂期前）の稲

- (1) 採取日
平成23年8月1日（月）
- (2) 測定機関
独立行政法人農業環境技術研究所（茨城県つくば市）
- (3) 測定結果

（単位：ベクレル/kg）

種別	採取場所	放射性セシウム 測定値※1
収穫前の稲	白石市	3.87
収穫前の稲	柴田町	不検出
収穫前の稲	丸森町	23.1
収穫前の稲	大和町	不検出
収穫前の稲	大崎市	不検出
収穫前の稲	栗原市	不検出
収穫前の稲	登米市	不検出

※1：水分補正はしていない。